



避難の心得



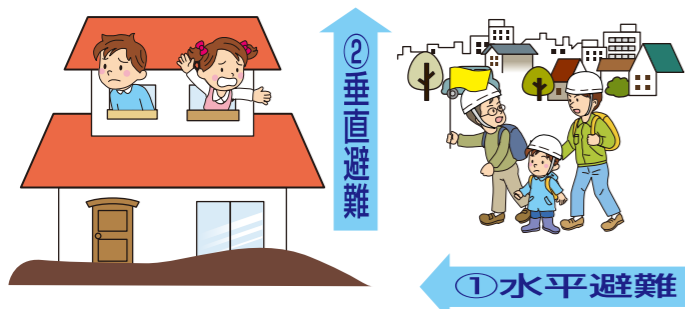
正確な情報収集を

ラジオやテレビなどで正しい情報をつかみ、あわてず冷静な判断をしましょう。普段から家族などで避難経路や連絡方法を確認して下さい。



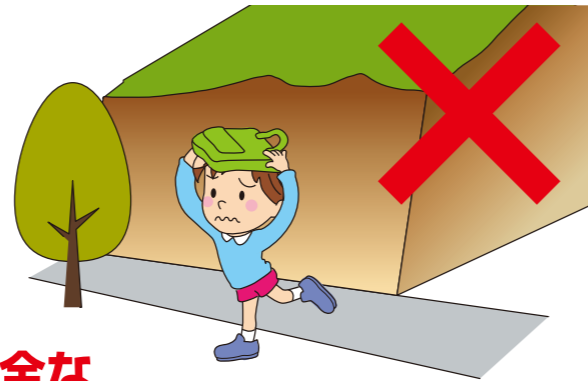
避難する前に

電気・ガス等の火元を確認しましょう。荷物は最小限にし、近所の人に行き先を伝えましょう。家族が不在の時には連絡先等のメモを残しましょう。



早めの避難

土石流やがけ崩れが起こる方向に対して横方向に避難(水平避難)しましょう。夜中や大雨の中など外へ避難を行うのが危険と感じる時は、自宅2階以上の山の反対側の部屋や、堅固な建物の上階へ避難(垂直避難)することも考慮しましょう。



安全な避難経路で

狭い道は避け、がけの近くは通らないようにしましょう。避難経路は日ごろから確認しておきましょう。

協力し合って避難

高齢者や体の不自由な方など、避難が困難な方々(要配慮者)に声をかけ、助け合って避難しましょう。日頃からの地域コミュニティのつながりも大切です。

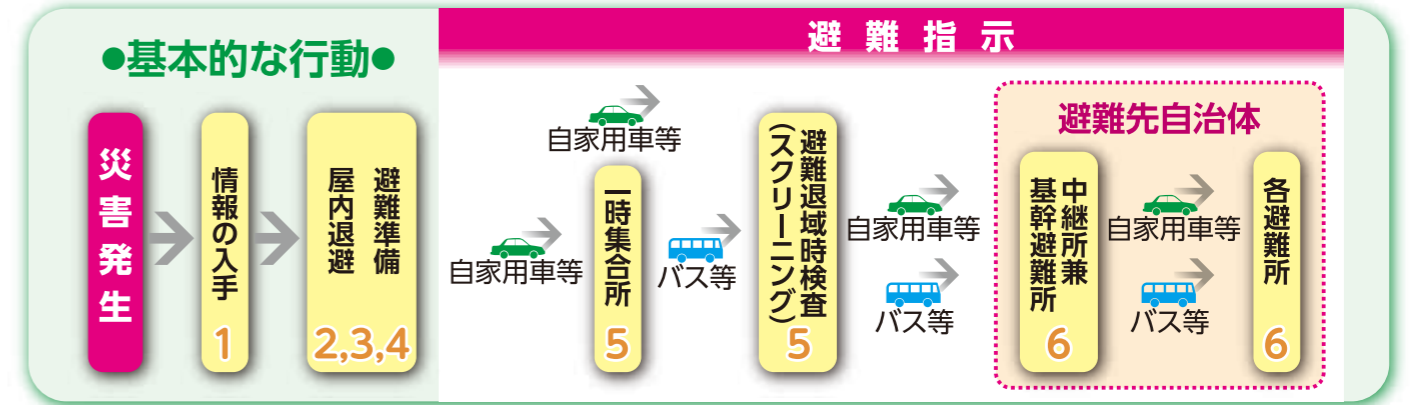


家に引き返さない

土砂に巻込まれる可能性があるため、忘れ物等を取りに家に戻らないようにしましょう。

原子力災害から身を守るには

原子力災害で何よりも重要なことは、放射能・放射性物質から身を守ることです。しかし、放射線は五感では感じる事ができず、被爆の影響を個人で、はんだんすることもできません。そのため、市は、皆さんに情報提供や行動の指示を行います。原子力災害から身を守るためには、普段から災害時にどのような行動が必要なのかを知っておく必要があります。



重点区域	地区名
UPZ 発電所から5km～概ね30kmの範囲	大宮地域 泉、根本、上岩瀬、下岩瀬、宇留野、下村田、石沢、上村田、小場、小野、三美、八田、若林、東野、田子内町、野中町、抽ヶ台町、姥賀町、東富町、高渡町、北町、上町、下町、南町、中富町、栄町、辰ノ口、塩原、小倉、富岡、岩崎、上大賀、小祝、鷹巣、北塩子、西塩子、照田
	山方地域 照山、小貫、野上、長沢、長田、照田、山方、西野内、諸沢、北富田、舟生、家和楽、盛金
	美和地域 下檜沢、氷之沢
	緒川地域 国長、那賀、小瀬沢、上小瀬、小玉、下小瀬
	御前山地域 門井、野口平、野口、金井、下伊勢畑

1 事故が発生したら、正確な情報を入手してください

原子力発電所で事故が発生したら、市は事故の内容や避難方法などを皆さんにお知らせするために、防災行政無線や広報車、区・自主防災組織等への電話連絡などさまざまな伝達手段を活用してお知らせします。なお、原子力発電所の事故は、事態が進展するまで一定の時間を要します。市または国・県からの情報や指示にもとづき、落ち着いて行動してください。

情報収集のポイント

- テレビやラジオをつけ、正確な情報を入手してください。
- うわさやデマに惑わされないようにしてください。
- 市または国・県からの情報を入手して行動するよう、こころがけてください。
- となり近所と情報の内容を確認しあってください。

事故が発生した後に取るべき行動

防災行政無線や広報車の情報に注意する。

テレビやラジオの緊急放送を聴く

となり近所と情報の内容を確認し合う

すぐに学校へ迎えに行かない。集団下校をさせたり、引きとり依頼の連絡が入ります。

緊急時の活動の妨げになるため、携帯電話や固定電話の使用は控える。

うわさやデマにまどわされない。